

川口学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 広江 文男

(問合せ先) 084-953-2393 (川口交流館)

事業内容

(1) ふれあい事業

- ①ふれあいグラウンドゴルフ大会 (11月2日)
- ②2025川口学区民ふれあい祭 (10月25日・26日)
- ③冬至のかぼちゃ汁 (12月22日)
- ④川口学区とんど祭 (1月11日)
- ⑤まちづくり講座 (通年)



2025 川口学区民ふれあい祭

(2) 青少年育成事業

- ①子ども会加入促進事業 (8月21日・11月15日・2月21日)
- ②スポーツ雪合戦 (6月15日・12月13日)
- ③少年少女親善球技大会 (6月29日)
- ④文化伝承事業 (12月3日・12月9日・1月28日)

(3) 生活環境事業

- ①グリーンカーテン設置事業 (6月～9月)
- ②環境健康出前講座 (10月21日)
- ③ローカルフード学習会 (1月16日)
- ④環境問題啓発事業 (通年)
- ⑤ペット糞・尿対策事業 (通年)



ローカルフード学習会

(4) 安心安全事業

- ①自主防災訓練 (11月23日・12月14日)
- ②防災啓発事業 (9月～11月)

(5) 福祉事業

- ①世代間交流絵画教室 (6月～3月)
- ②福祉講演会 (6月28日)
- ③高齢者ふれあい広場 (11月8日)
- ④年末福祉訪問 (12月28日)
- ⑤敬老行事 (9月～10月)
- ⑥川口ふれあいサロン事業 (3月10日)



自主防災訓練

(6) 地域情報発信事業

(通年)

(7) コミュニティ育成事業

(通年)

(8) まちづくり推進委員会運営事業

(通年)



文化伝承事業

成 果

青少年部会が中心となって昨年度から取り組んでいた公式HPと公式LINE を開設することができた。

また、HPとLINE の運営を担う「デジタル情報局」をまちづくり推進委員会に設置し、小学校、PTA、子ども会、体育会と連携して情報発信するなど、若い世代が地域活動に関わる機会になっている。

課 題

安全に行事を実施するために、気象状況を考慮した運営が課題となっている。特に、気温の高い時期が長くなり、熱中症対策が必要な行事が増えている。また、雨天や強風等で延期や中止をする際の判断や、予備日の設定が役員の負担となっている面もあり、事業の内容や日程を見直してほしいという意見が出ている。

課題解決にむけて

ほとんどの役員が働いており、仕事・家事・地域活動のワークライフバランスを考慮した運営方法に変えていかなければ、担い手不足の解消は難しいと思われる。地域活動に参加することで、身近な人とのつながりが生まれる良さを実感している役員も多いので、役員同士が気軽に意見交流する場を増やし、誰もが地域活動に参加しやすい事業運営のしかたを話し合っていく。

川口学区 地域の公式HP開設&LINE 配信開始！

地域情報発信事業



川口学区まちづくり推進委員会では、若い世代に地域活動の魅力や行事の情報を伝えたいと、有志を募ってプロジェクトチームを立ち上げ、情報発信のデジタル化に取り組みました。

約1年2か月の準備期間を経て、2025年8月に公式HPを開設、2026年2月からは公式LINEの配信も開始しました。

配信内容は、地域行事や交流館講座の案内、交流館だより、学校通信などですが、今後は、子ども会や体育会の活動紹介、防災に関する情報も配信していく予定です。

地域の方からは、「カラーなのでとても見やすい」「私の写真が載っていて嬉しかった」など、配信を楽しみにされている声をいただくようになりました。一方で、「HPがあるのを知らない」「LINEの登録はしていない」という人もまだまだ多く、地域行事でのPR活動と登録サポートを行っています。

とんど祭でPRし、
LINE 友だち登録は
3月末で280人を
超えました！

